

2014年に日本中が涙したあの感動企画の続編が公開。  
人生の「節目」に“幸せなハプニング”を届けたい、全ての人のために  
**「MAKE HAPPYNING」最新ムービー公開！**

**父への想いを美しい歌詞で綴った娘の歌と、  
不器用な父の娘への愛溢れるアンサーソングが織りなすハピニングとは！？**

<https://special.nissay-mirai.jp/make-happyning/>

昨年多くの反響と感動を呼んだ『MAKE HAPPYNING(メイクハピニング)』が最新ムービーを公開いたしました。2015年第4弾ムービー(2014年開始からとしては第8話目)として、「娘の想いを知った父からの贈り物」を、『MAKE HAPPYNING』特設サイトにて12月10日(木)よりご覧いただけます。



『MAKE HAPPYNING』とは、NISSAYが展開する「大切な人の節目に“幸せなハプニング”を届けたい全ての人を応援する」キャンペーンで、昨年に続き今年で2年目となります。運営事務局が応募者とハピニングのプランと一緒に検討しながら、準備から実行までの軌跡をハピニングムービーとしてまとめ、応募者の“幸せなハプニングを届けたい”という想いをサポートします。

募集開始から合計300通以上ものご応募の中から、『MAKE HAPPYNING』キャンペーンが2015年の第4弾としてサポートするのは、過去に「私なんて生まれてこなければよかった」という一言でお父さんを傷つけてしまったと後悔する娘の安有巳さんのお父さんへの想い。呼び出されたお父さんの目の前に現れたのは、オーケストラと安有巳さん。想いを伝える方法、それは二人が大好きな歌でした。過去の後悔や、本当はお父さんのことが大好きであるという言葉に歌に乗せて伝える安有巳さんの姿にお父さんの目には涙が。そして曲が終わると、お父さんがステージ上に…。実はお父さんも安有巳さんの想いを知り、自らも安有巳さんのために歌を用意していたのでした。父への想いを美しい歌詞で綴った娘の歌と、これまで不器用で想いを伝えられなかったお父さんの娘への愛溢れるアンサーソングが織りなすハピニングにご注目ください。



『MAKE HAPPYNING』は、自分または大切な人の「節目」に“幸せなハプニング”を届けたい、全ての人を応援したいという想いのもと、2014年から全8話のムービーを作成してまいりました。今後も『MAKE HAPPYNING』は、人々の“幸せなハプニングを届けたい”という想いをサポートしてまいります。

**URL : <https://special.nissay-mirai.jp/make-happyning/>**

【本件に関するお問い合わせ先】

『MAKE HAPPYNING』PR事務局 担当:船越、三宅

TEL:03-5572-6071 / MAIL:nissay@vectorinc.co.jp